

製品名: ラミン A/C (リン酸化 Ser22) ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab04934

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	74kDa

抗原情報

遺伝子名	LMNA
別名	LMNA; LMN1; Prelamin-A/C
遺伝子 ID	4000.0
SwissProt ID	P02545
免疫原	抗血清は、Ser22 のリン酸化部位周辺のヒトラミン A 由来の合成ペプチドに対して作製された。 アミノ酸範囲: 2-51

背景

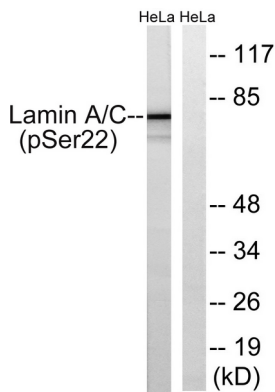
ラミン A/C ラミンは、フィラメント状の網目構造を形成する中間径フィラメントタンパク質であり、核膜の核質側にある繊維状の層

である核ラミナの主要成分を構成しています (PubMed:10080180、PubMed:10580070、PubMed:10587585、PubMed:10814726、PubMed:11799477、PubMed:12075506、PubMed:12927431、PubMed:15317753、PubMed:18551513、PubMed:18611980、PubMed:2188730、PubMed:22431096、PubMed:2344612、PubMed:23666920、PubMed:24741066、PubMed:31434876、PubMed:31548606、PubMed:37788673、PubMed:37832547)。

研究分野

肥大型心筋症 (HCM) ;不整脈性右室心筋症 (ARVC) ;拡張型心筋症;

画像データ



パクリタキセル 1 μ M で 24 時間処理した HeLa 細胞のライセートを、ラミン A (リン酸化 Ser22) 抗体を用いてウェスタンブロット解析した。右レーンはリン酸化ペプチドでブロッキングされている。